

質問・回答内容			
No.	資料名・頁	質問・回答	
1	詳細仕様書3-5-2	質問	「長手方向の稼働範囲は120 cm以上で、横手方向の稼働範囲は±14 cm以上であること。」 該当する機能がないため、項目の削除または長手方向100cm以上・横手方向10cm以上に修正のご検討願います。
		回答	詳細仕様書3-5-2「長手方向の稼働範囲は120 cm以上で、横手方向の稼働範囲は±14 cm以上であること。」については、「長手方向の稼働範囲は100 cm以上で、横手方向の稼働範囲は±10 cm以上であること。」に訂正いたします。
2	評価基準2.3.14	質問	「稼働範囲は長手方向130 cm以上、横手方向±17.5cm以上、回旋は180°程度可能であること。」 該当する機能がないため、項目の削除または稼働範囲は長手方向100cm以上、横手方向±10cm以上、回旋は180°程度可能であることに修正のご検討願います。
		回答	当院が指定する評価項目であるため、文言の変更は考えておりません。提案様式2-1評価項目確認書 2-3-14において評価いたします。該当する仕様、もしくは有効な機能等があれば内容(方式・方法等)の欄に記載をお願いいたします。
3	詳細仕様書5-12	質問	セントラルモニタ(又は参照用ビューワシステム)を3式設置することを想定しております。院内のどのサイトを参照するモニタをHEORのどちらに設置する必要があるかお示してください。壁掛けなどが必要な場合は、具体的な設置方法もお示してください。
		回答	現時点では4式設置することを想定しておりますが、今後の詳細は契約事業者と検討いたします。
4	詳細仕様書	質問	詳細仕様書にシーリングサプライユニット及び無影灯の事項がございません。本調達とは別に調達されるという認識でよろしいでしょうか。
		回答	シーリングペンダント及び無影灯は、別途行うHEOR関係の一般競争入札において調達予定のため、今回詳細仕様書には定めておりません。
5	(提案様式2-2) 詳細仕様書確認書1-6	質問	弊社血管撮影装置は過剰な装置停止を防ぐため、患者領域監視ではなく接触センサーによって安全性を確保しています。相当機能という認識でよろしいでしょうか。
		回答	問題ありません。
6	(提案様式2-2) 詳細仕様書確認書1-7	質問	「カテーテルテーブルの上下位置の設定が確認できる機能」は弊社の場合はCT画像と血管撮影装置との連携機能ではなく、オートポジション機能にて連携機能として所有しています。相当機能という認識でよろしいでしょうか。
		回答	詳細仕様書1-7「CT画像をもとに、Cアーム位置およびカテーテルテーブルの上下位置の設定が確認できる機能を有すること。」については削除いたします。
7	(提案様式2-2) 詳細仕様書確認書1-10 (提案様式2-1) 評価項目確認書1-5	質問	「停電等でシステムへの電源供給が遮断された時に、透視・手技等が継続できるよう無停電装置を有すること。」とありますが、弊社の血管撮影装置はRAID方式のストレージを持っており、電源が停止してしまった場合も撮影した画像は損なわれません。また検査中にコンソールを再起動した場合、検査が継続した状態でソフトウェアが立ち上がり、すぐに手技への復帰が可能です。併せてハードウェアのみの再起動機能を持っているため電源復旧後即座に装置動作が可能です。CT装置においても、自動でリカバリーを行い画像等は損なわれません。省電力条件等を組むことにより省電力で撮影を行うことが可能です。相当の技術という認識でよろしいでしょうか。
		回答	無停電装置は、停電等で電源供給が遮断された場合でも、手技・手術において患者の安全が確保できる体制が図られるまでのことを想定しております。上記提案を踏まえてご検討下さい。提案様式2-1評価項目確認書 1-5において評価いたします。詳細は内容(方式・方法等)の欄に記載をお願いいたします。仕様・詳細は契約事業者と検討いたします。
8	(提案様式2-1) 評価項目確認書2-2-2	質問	弊社のX線管装置の最大陽極蓄熱容量は3800kHUですが、高い冷却効率と低線量の出力設定により長時間使用に耐えうる性能を実現しています。本項目に該当すると理解してよろしいでしょうか。
		回答	問題ありません。
9	(提案様式2-1) 評価項目確認書2-2	質問	弊社のX線管装置は3種類の焦点を装備しており、視野サイズに応じてより適切な鮮鋭性と耐久性を担保しています。評価基準として記載いただけないでしょうか。
		回答	詳細仕様書にはございませんが、本院では必要な機能と考えております。提案様式2-1評価項目確認書 2-2もしくは7において評価いたします。詳細は内容(方式・方法等)の欄に記載をお願いいたします。

10	(提案様式2-2) 詳細仕様書確認書3-2-5 (提案様式2-1) 評価項目確認書2-2	質問	パルス波形の制御としてはグリッドスイッチが適切に無駄被ばくを抑えられると考えます。評価項目として変更いただけないでしょうか。
		回答	提案様式2-1評価項目確認書 2-2において評価いたします。詳細は内容(方式・方法等)の欄に記載をお願いいたします。
11	(提案様式2-2) 詳細仕様書確認書3-3-2	質問	「最大視野サイズは38 cm×29 cm以下程度」とありますが、弊社装置の最大視野サイズは約40cm×30cmです。「最大視野サイズは40 cm×30 cm以下程度」に文言を変更いただけないでしょうか。
		回答	詳細仕様書3-3-2「最大視野サイズは38 cm×29 cm以下程度であり、視野サイズは3種類以上の選択切り替えが可能であること。」については、「最大視野サイズは40 cm×30 cm以下程度であり、視野サイズは3種類以上の選択切り替えが可能であること。」に訂正いたします。
12	(提案様式2-1) 評価項目確認書2-2-5	質問	弊社装置の最大視野サイズは約40cm×30cmです。本項目に該当すると理解してよろしいでしょうか。
		回答	提案様式2-1評価項目確認書 2-2-5において評価いたします。詳細は内容(方式・方法等)の欄に記載をお願いいたします。
13	(提案様式2-2) 詳細仕様書確認書3-4-7	質問	「アームコントローラは検査室および操作室の2箇所に設置すること。」とありますが、遠隔コントローラは操作室ではなく検査室内に設置しても問題ないでしょうか。
		回答	問題ありません。
14	(提案様式2-1) 評価項目確認書2-3	質問	弊社のX線管保持装置は長手方向のみならず横手方向にも動作可能です。この機構により寝台の横手方向にアームを動かすことができ、周辺機器やチューブ類の干渉を気にせずスムーズな退避が可能です。「アームの横手動作が可能あること」を評価基準として記載いただけないでしょうか。
		回答	提案様式2-1評価項目確認書 2-3において評価いたします。詳細は内容(方式・方法等)の欄に記載をお願いいたします。
15	(提案様式2-2) 詳細仕様書確認書3-6-2	質問	仕様としてのバックアップ用モニターは何面必要でしょうか。緊急時に手技を継続するためには、バックアップ用のモニターは透視画像用のみではなく撮影画像用のモニターを含めた計2画面が必須であると考えます。
		回答	撮影画像用モニターのバックアップは詳細仕様書にはございませんが、本院では必要な機能と考えております。提案様式2-1評価項目確認書 2-4において評価いたします。詳細は内容(方式・方法等)の欄に記載をお願いいたします。
16	(提案様式2-2) 詳細仕様書確認書3-6-6	質問	検査室モニタに入力する映像信号を具体的に列挙いただけないでしょうか。
		回答	ライブ・リファレンスを含め10種類、外部入力2種類程度を想定しています。詳細は契約事業者と検討いたします。
17	(提案様式2-2) 詳細仕様書確認書3-6-8	質問	操作室内の専用操作端末および患者用テーブルサイドのタブレットコンソール(画像処理装置の一部)での変更操作で問題ないでしょうか。
		回答	問題ありません。
18	(提案様式2-2) 詳細仕様書確認書3-6-11	質問	操作室モニタに入力する映像信号を具体的に列挙いただけないでしょうか。
		回答	3Dワークステーション等を含め10種類、外部入力2種類程度を想定しています。詳細は契約事業者と検討いたします。
19	(提案様式2-1) 評価項目確認書2-4-6	質問	弊社装置は検査・治療中の特に「透視・撮影中」にも完全同時に作業が可能です。評価基準を変更もしくは追加いただけないでしょうか。
		回答	提案様式2-1評価項目確認書 2-4-6において評価いたします。詳細は内容(方式・方法等)の欄に記載をお願いいたします。
20	(提案様式2-1) 評価項目確認書2-4	質問	弊社の緊急用サブモニターは大画面モニタの裏側に配置可能であり、床面積を占有せず検査室内のスペースを確保できます。評価基準として記載いただけないでしょうか。
		回答	提案様式2-1評価項目確認書 2-4において評価いたします。詳細は内容(方式・方法等)の欄に記載をお願いいたします。

21	(提案様式2-1) 評価項目確認書2-4	質問	複数のスタッフが同時に機器を操作できるよう、それぞれ独立したマウス・キーボードを持つ統合モニタを2式配置することを推奨しています。評価基準として記載いただけないでしょうか。
		回答	提案様式2-1評価項目確認書 2-4において評価いたします。詳細は内容(方式・方法等)の欄に記載をお願いいたします。
22	(提案様式2-2) 詳細仕様書確認書3-7-4	質問	患者用テーブルサイドのコンソールにて操作可能であれば問題ないでしょうか。操作室内での操作が必要であれば弊社装置は対応不可のため、削除いただきたいです。
		回答	問題ありません。
23	(提案様式2-2) 詳細仕様書確認書3-7-6	質問	「ハードディスクに収集したデータを画像処理装置から直接メディアへ書き込み可能」という認識で間違いはないでしょうか。ハードディスクとDVDへ並行して書き込むことは仕様上できません。
		回答	間違いありません。
24	(提案様式2-2) 詳細仕様書確認書3-8-11	質問	「透視画像をDICOM画像として保存する透視保存機能」という認識で間違いはないでしょうか。
		回答	間違いありません。
25	(提案様式2-1) 評価項目確認書2-5	質問	弊社装置は検査室内のコンソールおよびフットスイッチにて透視保存が可能のため、メインで手技を行う術者が任意のタイミングで直接保存操作が可能です。「検査室内フットスイッチで透視画像を保存可能であること」を評価基準として記載いただけないでしょうか。
		回答	詳細仕様書にはございませんが、本院では必要な機能と考えております。提案様式2-1評価項目確認書 2-5において評価いたします。詳細は内容(方式・方法等)の欄に記載をお願いいたします。
26	(提案様式2-1) 評価項目確認書2-5-4	質問	救急領域にて求められる距離計測機能および簡易狭窄率測定(2線分の比較計算)を有しています。本項目に該当すると理解してよろしいでしょうか。また検査中の特に「透視・撮影中」にも同時解析が可能である場合は追加で評価いただけないでしょうか。
		回答	提案様式2-1評価項目確認書 2-5-4において評価いたします。詳細は内容(方式・方法等)の欄に記載をお願いいたします。
27	(提案様式2-1) 評価項目確認書2-5	質問	弊社の画像処理装置の濃度分解能は16bitです。2-2-7にてFPDの濃度分解能が評価項目となっておりますが、画像処理装置・FPDの双方が16bitに対応することで初めて16bitの分解能を持つ画像を表示・保存することが可能となります。「画像処理装置の濃度分解能が16bit以上であること」を評価基準として記載いただけないでしょうか。
		回答	提案様式2-1評価項目確認書 2-2-7および2-5にて評価いたします。詳細は内容(方式・方法等)の欄に記載をお願いいたします。
28	(提案様式2-2) 詳細仕様書確認書3-9-4	質問	弊社装置が有さない機能のため、「また、三次元的な体動補正が可能であること。」の文言を削除いただけないでしょうか。
		回答	詳細仕様書3-9-4「3D血管画像と透視画像のオーバーレイ機能を有すること。また、三次元的な体動補正が可能であること。」については、「3D血管画像と透視画像のオーバーレイ機能を有すること。」に訂正いたします。
29	(提案様式2-2) 詳細仕様書確認書3-9-12	質問	「レジストレーション」の定義が理解できませんが、おそらく弊社装置では対応できないため削除いただけないでしょうか。
		回答	詳細仕様書3-9-12「3D画像または2方向の透視画像により、CTやMRIなど他モダリティの3Dデータをレジストレーション可能であること。」は削除いたしますが、CT、MRI等の画像は有効活用できればと考えております。提案様式2-1評価項目確認書2-5-5において評価いたします。詳細は内容(方式・方法等)の欄に記載をお願いいたします。
30	(提案様式2-1) 評価項目確認書2-5	質問	脳卒中の治療に際し、脳動脈瘤の計測機能は必須と考えています。評価基準として記載いただけないでしょうか。また術中のコーンビームCTのみならず、CT装置の画像より術前(透視開始前)の計測が可能の場合はさらに評価いただけないでしょうか。
		回答	提案様式2-1評価項目確認書2-5において評価いたします。詳細は内容(方式・方法等)の欄に記載をお願いいたします。
31	(提案様式2-1) 評価項目確認書2-5	質問	コイルアシストステントやフローダイバーターの留置時には動脈瘤の母血管計測機能が必須と考えます。評価基準として記載いただけないでしょうか。
		回答	提案様式2-1評価項目確認書2-5において評価いたします。詳細は内容(方式・方法等)の欄に記載をお願いいたします。

32	(提案様式2-2) 詳細仕様書確認書4-3-8	質問	4-3-2の文言である、X線管球の最大陽極冷却率は1,300kHU/分以上を満たしております。こちらの仕様にて、冷却効率の良い機構との認識でよろしいでしょうか。
		回答	問題ありません。
33	(提案様式2-2) 詳細仕様書確認書4-5-2 (提案様式2-1) 評価項目確認書2-7-2	質問	撮影範囲はCT側では1,860mm、Angio室側では1,700mm程度(延長天板装着時)となります。 ※延長天板無しの場合、Angio室側では1,100mmです。 上記の場合、本項目に該当すると理解してよろしいでしょうか。
		回答	問題ありません。提案様式2-1評価項目確認書2-7-2において評価いたします。詳細は内容(方式・方法等)の欄に記載をお願いいたします。
34	(提案様式2-1) 評価項目確認書2-7-5	質問	開口径が780mm、再構成範囲が700mmです。 再構成範囲標準が500mmであり、今回は拡大再構成を実装しております。 上記の場合、本項目に該当すると理解してよろしいでしょうか。
		回答	提案様式2-1評価項目確認書2-7-5において評価いたします。詳細は内容(方式・方法等)の欄に記載をお願いいたします。
35	(提案様式2-2) 詳細仕様書確認書4-5-10 (提案様式2-1) 評価項目確認書2-7-7	質問	再構成の並列処理は不可となっておりますが、4-5-6の文言である最短再構成時間は70画像/秒を有しております。高速再構成スピードを担保しておりますので、以下への文言変更を希望します。 「逐次近似再構成は従来の画像再構成(FBP)と並列で処理が行えること。または、最短70画像/秒以上の画像再構成速度であること」
		回答	提案様式2-1評価項目確認書2-7-7において評価いたします。詳細は内容(方式・方法等)の欄に記載をお願いいたします。
36	(提案様式2-2) 詳細仕様書確認書4-5-12 (提案様式2-1) 評価項目確認書7-8	質問	冠状断、矢状断の自動MPR画像は被検者を自動認識していますが、本項目に該当すると理解してよろしいでしょうか。
		回答	問題ありません。
37	(提案様式2-2) 詳細仕様書確認書5-1	質問	精度管理用ファントムは、どちらのメーカーのファントムをご準備すればよろしいでしょうか。
		回答	アクリルファントム300mm×300mm・厚さ200～300mmを想定しております。詳細は契約事業者と検討いたします。
38	(提案様式2-2) 詳細仕様書確認書5-5	質問	X線防護衣、防護衣ラックおよび移動式防護含鉛アクリル衝立の要望内容を具体的にご教示いただけないでしょうか。
		回答	防護衣、防護衣ラックは株式会社マエダの製品を予定しています。防護ガラスはハーフガラスタイプを予定しています。詳細は契約事業者と検討いたします。
39	(提案様式2-2) 詳細仕様書確認書5-6	質問	X線防護メガネの要望内容を具体的にご教示いただけないでしょうか。
		回答	本院で使用しているTORAY社防護メガネを予定しています。詳細は契約事業者と検討いたします。
40	(提案様式2-2) 詳細仕様書確認書8-6	質問	甲府市丸の内のサービスセンターに担当者が常駐しております。仕様を満たしているという認識でよろしいでしょうか。現在のCT等のメンテナンス対応をイメージ頂けると幸いです。
		回答	問題ありません。提案様式2-1評価項目確認書5において評価いたします。詳細は内容(方式・方法等)の欄に記載をお願いいたします。
41	(提案様式2-2) 詳細仕様書確認書8-10	質問	バージョンアップや付属品変更の内容によっては有償になってしまうものがあります。不具合対策等のファームウェア更新は無償で実施いたしますが、この認識で間違いございませんでしょうか。
		回答	間違いありません。提案様式2-1評価項目確認書5において評価いたします。詳細は内容(方式・方法等)の欄に記載をお願いいたします。
42	(提案様式2-2) 詳細仕様書確認書9-3、9-4	質問	社内規定に則り、最大限の教育訓練・画像調整を実施いたしますが、認識として問題ないでしょうか。
		回答	問題ありません。提案様式2-1評価項目確認書5において評価いたします。詳細は内容(方式・方法等)の欄に記載をお願いいたします。
43	詳細仕様書1-7	質問	「CT画像をもとに、Cアーム位置およびカテーテルテーブルの上下位置の設定が確認できる機能を有すること。」に該当する機能がないため、項目の削除をご検討願います。
		回答	詳細仕様書1-7「CT画像をもとに、Cアーム位置およびカテーテルテーブルの上下位置の設定が確認できる機能を有すること。」については削除いたします。

44	詳細仕様書1-10	質問	「停電等でシステムへの電源供給が遮断された時に、透視・手技等が継続できるよう」とは、カテーテル抜去のための透視の継続として5分程度の継続と認識して問題ないでしょうか。
		回答	無停電装置は、停電等で電源供給が遮断された場合でも、手技・手術において患者の安全が確保できる体制が図られるまでのことを想定しております。提案様式2-1評価項目確認書 1-5において評価いたします。詳細は内容(方式・方法等)の欄に記載をお願いいたします。仕様・詳細は契約事業者と検討いたします。
45	詳細仕様書4-4-1	質問	「操作コンソールはモニタ・キーボードが操作系・画像処理系それぞれ独立して、並行作業が可能であること。」に該当する機能がないため、項目の削除をご検討願います。
		回答	詳細仕様書4-4-1「操作コンソールはモニタ・キーボードが操作系・画像処理系それぞれ独立して、並行作業が可能であること。」については削除いたしますが、本院の運用として、検査と画像再構成が並列で作業ができることが望ましいと考えています。提案様式2-1評価項目確認書 2-7-7において評価いたします。詳細は内容(方式・方法等)の欄に記載をお願いいたします。
46	評価基準2-7-4	質問	「AIによる画像再構成が可能なこと。」につきまして、人体の教師データを基にAIを用いて画像再構成する機能を有しており、本項の示すAIによる画像再構成に該当すると解釈してよろしいでしょうか。
		回答	問題ありません。